



『日清食品が進める 物流標準化による生産性向上』

EARTH
FOOD
CREATOR

2024年10月1日（火）

日清食品株式会社
常務取締役 サプライチェーン本部長
深井 雅裕

日清食品が進める物流標準化の全体像

- ・ 国が定めたアクションプランに基づき、業界団体において「業界特性」を踏まえ議論
- ・ 業界団体の「ガイドライン」としてより具体化し、このガイドラインに沿って推進

国の
アクションプラン

加工食品分野における
物流標準化に関する議論の整理

加工食品分野における物流標準化アクションプラン

2020年3月
加工食品分野における物流標準化研究会

「業界特性」を
反映

即席麺業界の
ガイドライン

『即席めん業界における物流標準化ガイドライン』
ver.1
令和5年9月28日

一般社団法人日本即席食品工業協会

日清食品が進める物流標準化の具体的な項目

国のアクションプランで定められたすべてを網羅的に推進

【①納品伝票の標準化例】

①納品伝票

A4版の上下1枚伝票とし、お客様情報を左上、納品情報（商品名、賞味期限等）を中央部、QRコード等・荷主情報を右上への表示とする。

【②外装表示の標準化例】

②外装表示

商品特定表示を外装右上、鮮度表示等を商品特定表示の下、ケアマークを外装左上、個別アイテム識別表示を外装左側中央への表示とする。

【③パレット・外装サイズの標準化例】

(パレット)
T11型パレット（1,100mm×1,100mm）及びT12型パレット（1,000mm×1,200mm）が主流となっていることから、この2つの規格を基本とする。

(外装サイズ)
パレットの面積利用率を100%にするため、底面のサイズをT11型パレット対応は220mm×275mm、T12型パレット対応は200mm×300mmとする。

③パレット・外装サイズ

積率100%の積載例

【④コード体系・物流用語の標準化例】

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）「スマート物流サービス」※にて構築する予定の物流・商流データ基盤において、そのデータ基盤上で使用するコード体系や物流用語等を標準化例とし、加工食品の物流・商流用語の標準フォーマットを決定するのではなく、SIP「スマート物流サービス」にて決定された標準化項目に

④コード体系・物流用語

※ 国民にとって真に必要な社会的課題や日本経済再生に寄与する課題に取り組む国家プロジェクトであり、内閣府に設置されている「総合科学技術・イノベーション技術会議」の下に置かれるプログラムディレクターが、関係府省と連携して、基礎研究から事業化まで一貫通貫の研究開発を推進する。「スマート物流サービス」は、このSIPプロジェクトの1つであり「物流・商流データ基盤」を構築し、サプライチェーンにおける様々な企業の大量で多様なデータを収集・提供することで、サプライチェーン全体の最適化を図り、物流・小売等の業界における人手不足と低生産性の課題を解決するプロジェクト。

①納品伝票の標準化～ビフォー・アフター～

様式変更により物流現場作業の改善に寄与（保管スペース,作業負荷削減）

ビフォー

3-4枚綴りの
複写式伝票を使用

課題

- 独自フォーマットのため、**共同利用不可**
- 紙伝票との突き合わせ作業による、**物流現場における検品工数と荷待ち時間の発生**
- ドットプリンタの設置/印刷が必要
- 複写紙のため、リサイクルができない

アフター

A4紙の共通伝票へ
変更することで...

- **共同物流促進**
- **伝票印刷速度の向上**
- **リサイクル性の向上**

<参考> 納品伝票の標準化～実際のデザイン～

複写式伝票

出荷指図書

日清食品株式会社

発注No. PL210085 伝票No. 14977997 納品日 2021/05/27

お届け先 (1000967) 日清食品ホールディングス 様

東京都新宿区新宿 6-28-1

TEL: 03-3205-5111

ご都合

廃止

運賃請求明細書

日清食品株式会社

発注No. PL210085 伝票No. 14977997 納品日 2021/05/27

お届け先 (1000967) 日清食品ホールディングス 様

東京都新宿区新宿 6-28-1

TEL: 03-3205-5111

ご都合

廃止

送り状

日清食品株式会社

発注No. PL210085 伝票No. 14977997 納品日 2021/05/27

お届け先 (1000967) 日清食品ホールディングス 様

東京都新宿区新宿 6-28-1

TEL: 03-3205-5111

ご都合

継続

受領書

日清食品株式会社

発注No. PL210085 伝票No. 14977997 納品日 2021/05/27

お届け先 (1000967) 日清食品ホールディングス 様

東京都新宿区新宿 6-28-1

TEL: 03-3205-5111

ご都合

継続

A4カット紙

納品書

NISSIN 日清食品株式会社

発注No. PL210085 伝票No. 14977997 納品日 2021/05/27

お届け先 (1000967) 日清食品ホールディングス 様

東京都新宿区新宿 6-28-1

TEL: 03-3205-5111

ご都合

No	品目コード	記号	品名・規格	入数	数量 (cs)	備考
1	23170	BWK	日清のどん兵衛 きつねうどん (香港向け)	12	714	
2	23170	BWK	日清のどん兵衛 きつねうどん (香港向け)	12	303	
3	23170	BWK	日清のどん兵衛 きつねうどん (香港向け)	12	1,842	
4	23170	BWK	日清のどん兵衛 きつねうどん (香港向け)	12	135	
合計					2,994	

5/27 ヒキリ おコンメ

重量 (kg) : 4,790

出荷元 : B980

受領書

NISSIN 日清食品株式会社

発注No. PL210085 伝票No. 14977997 納品日 2021/05/27

お届け先 (1000967) 日清食品ホールディングス 様

東京都新宿区新宿 6-28-1

TEL: 03-3205-5111

ご都合

No	品目コード	記号	品名・規格	入数	数量 (cs)	備考
1	23170	BWK	日清のどん兵衛 きつねうどん (香港向け)	12	714	
2	23170	BWK	日清のどん兵衛 きつねうどん (香港向け)	12	303	
3	23170	BWK	日清のどん兵衛 きつねうどん (香港向け)	12	1,842	
4	23170	BWK	日清のどん兵衛 きつねうどん (香港向け)	12	135	
合計					2,994	

5/27 ヒキリ おコンメ

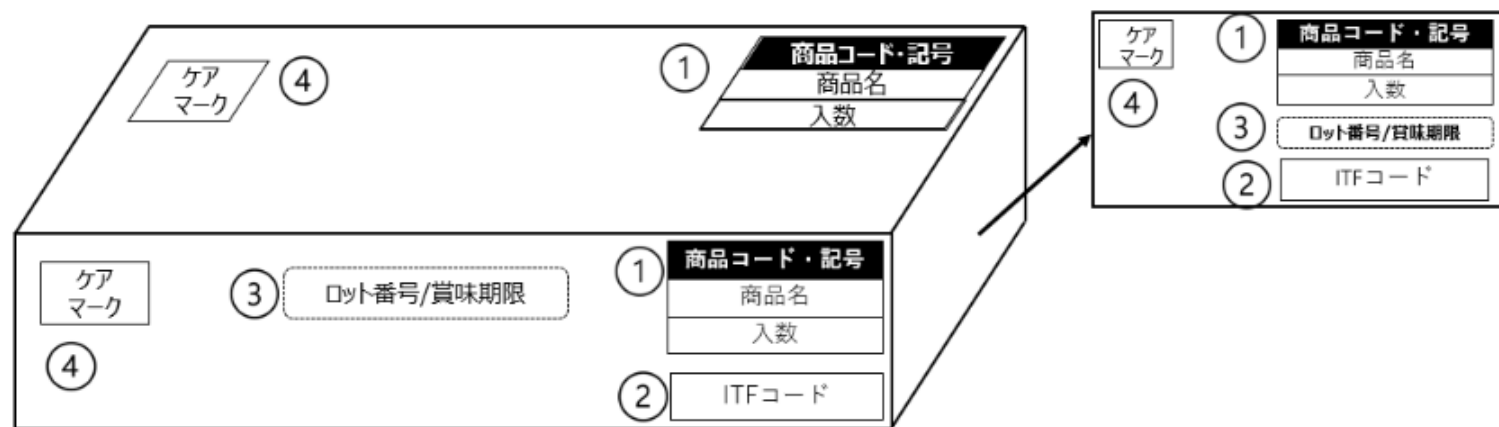
重量 (kg) : 4,790

出荷元 : B980

受領印

②外装表示の標準化～即席麺業界におけるガイドライン～

業界特性を踏まえ、即席麺の業界ガイドラインにて下記のように制定



番号	項目	記載位置
①	商品コード・記号	全ての情報を一括表記する面（対面を含む両面）および上側となる面の右側
①	商品名	
①	入数	
②	ITFコード	全ての情報を一括表記する面（対面を含む両面）の右側
③	賞味期限	全ての情報を一括表記する面（対面を含む両面）の任意の位置
④	ケアマーク	全ての情報を一括表記する面（対面を含む両面）および上側となる面の左側

②外装表示の標準化～商品への実装～

デザイン切り替えのタイミングで実装を拡大

①商品特定情報

短・長側面・天面の右上に、商品コード、商品名、規格・入数をまとめて表記する

②ITFコード

短・長側面のITFコードについて、可能な範囲で
GS1規定に近づける（サイズ＞位置）

③ケアマーク

短・長側面・天面の左側に表記する



③パレット・外装サイズ～標準化のその先の共同物流～

水平連携

即席めん業界で標準とした「12型パレット」化を推進し、

業種業界を超えて「標準ユニットロード同士の共同物流」を推進

即席麺標準パレット

×

ビールパレット

サントリー 2017年6月～



ネスレジャパン 2019年1月～



アサヒ飲料 2020年6月～



サッポロG 2022年3月～



×



北海道におけ共同配送
CO2 50t削減



×



静岡－関西間の幹線共同輸送
CO2 20t削減



×



関東－九州の幹線共同輸送
車両台数10%削減



×



静岡－関西の幹線共同輸送
車両台数20%削減

③パレット・外装サイズ～標準化のその先の共同物流～

水平連携

即席めん業界で標準とした「12型パレット」化を推進し、

業種業界を超えて「標準ユニットロード同士の共同物流」を推進

即席麺標準パレット

×

お米標準フレキシブルコンテナ



③パレット・外装サイズ～標準化のその先の共同物流～

垂直連携

即席めん業界で標準とした「12型パレット」化を推進し、

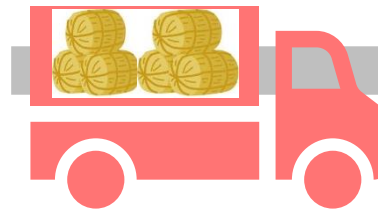
業種業界を超えて「標準ユニットロード同士の共同物流」を推進

調達物流

×

製品物流

往路



復路



積載率
+9%



CO2排出
▲9%



④コード体系・物流用語

**SIPの成果である「物流情報標準ガイドライン」への準拠の準備として、
自社EDIとのフィット&ギャップ調査を実施。実運用に向けた検討を項目ごとに検証中**

■日清食品の物流EDIとのフィット&ギャップ調査結果

標準ガイドライン におけるIF名	標準	自社EDI			標準ガイドライン	自社EDI		
	項目数	項目数	マッチ数	アンマッチ数	必須項目数	必須項目 マッチ数	必須項目 網羅率	
3012_運送計画情報（明細型）	187				42			S47_事前配車計画データ送信[新クレンジング]
4001_出荷依頼情報	167				41			S48_出荷指図データ送信[新クレンジング]
4001_出荷依頼情報	167				41			S49_転送入出荷指図送信[出庫][新クレンジング]
4101_入庫予定情報	125				12			S50_転送入出荷指図送信[入庫][新クレンジング]
4902_品名マスター情報（明細型）	99				9			S51_品目マスタ送信[新クレンジング]
4021_出庫報告情報	165				19			S43_倉庫出庫実績受信[新クレンジング]
4021_出庫報告情報	165				19			S44_転送出庫実績受信[新クレンジング]
4121_入庫報告情報	127				16			S45_転送入庫実績受信[新クレンジング]
4402_在庫回答情報	66				15			S46_在庫受信(営業倉庫)[新クレンジング]
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧

**具体的な「網羅率」を確認するとともに、漏れている「項目」を確認
現場オペレーションの標準化も見据え、「項目」ごとに検証を進行**

進捗状況と今後に関して

【①納品伝票の標準化例】

① 納品伝票

【標準化完了】

A4版の上下1枚伝票とし、お客様情報を左上、納品情報（商品名、数量、単位、賞味期限、備考）を右上への表示とする。QRコード等・荷主情報を右下への表示とする。

共同物流における定量的な果実を可視化

【②外装表示の標準化例】

② 外装表示

【実装開始】

商品特定表示を外装右上、鮮度表示等を商品特定表示の下、ケアマークを外装左上、個別アイテム識別表示を外装左側中央へ表示する。

全商品への実装を推進

【③パレット・外装サイズの標準化例】

③ パレット・外装サイズ

【標準化完了】

パレットの面積利用率を100%にするため、底面のサイズをT11型パレット対応は220mm×275mm、T12型パレット対応は200mm×300mmを基本とし、高さは5段積みをするを想定し210mmを基本とする。

標準ユニットロード同士の共同物流を推進

【④コード体系・物流用語の標準化例】

④ コード体系・物流用語

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）「スマート物流サービス」※にて構築する予定の物流・商流データ基盤において、そのデータ基盤上で使用するコード体系や物流用語等を標準化例とし、加工食品分野においても、業界内だけの独自のコード体系・物流用語の標準フォーマットを決定するのではなく、SIP「スマート物流サービス」にて決定された標準化項目に準拠していくことが望ましい。

※ 国民にとって真に必要な社会的課題や日本経済再生に寄与する課題に取り組む国家戦略イノベーション実証プログラム（SIP）の下に置かれるプログラムディレクターが、関係府省と連携して、基礎研究から事業化まで一貫通貫の研究開発を推進する。このSIPプロジェクトの1つであり「物流・商流データ基盤」を構築し、サプライチェーンにおける様々な企業の大量で多様なデータを収集・提供することで、サプライチェーン全体の最適化を図り、物流・小売等の業界における人手不足と低生産性の課題を解決するプロジェクト。

【検証段階】

共同物流のオペレーションを想定し、標準化が必要な項目を精査



以上